

## 第 24 期・第 2 回 SOLAS 小委員会 議事録

日時:2019 年 9 月 17 日 12:20~13:00

場所:東京大学本郷キャンパス 理学部 1 号館東棟 285 室

出席者:西岡、宮崎、亀山、角皆、中岡、野尻、安中、大木、芳村(WEB 参加)、張(WEB 参加)、計 10 名で、本会議は成立。伊藤彰記さん(JAMSTEC)、岩本洋子さん(広島大学)がオブザーバーとして参加。

### 1) SOLAS OSC2019 の報告

・西岡委員長より、SOLAS OSC2019 開催協力のお礼と SSC 会議での OSC に対する評価について報告があった。その中で OSC 会場、運営、日本の研究アクティビティに対して高い評価が得られた旨の報告があった。改善点としての指摘は、Excursion を行った方がよい(近隣景勝地でも OK)という点、会場でプラスチック使用が多かったという点が挙げられた。

・OSC 開催後、SOLAS-Japan の口座の予算は 519,291 円との報告があった(OSC での企業寄附金が 20 万強で余剰)。使用用途は今後議論を継続する。例えば若手海外旅費サポート以外に、Summer School 講師の旅費サポートなどが提案された。

### 2) SOLAS-Japan Web ページについて

・西岡委員長から SOLAS-Japan の Web ページ更新について提案があった。現在の Web ページは植松先生が W-Pass 時代に作成されたもので、その後の小委員会などでも更新されていない。MIRC 鈴木享さんに相談しながら、現在の HP を引き継ぐ形式で新たに作成する方針が示された。

・業者委託では高額な費用が発生するので、まずは外部民間企業から提供されている無料の Web HP 作成ツールなどを利用するのがよいが、作成条件によっては費用が発生するので、要検討。委員が情報をアップデートできるようにして、情報交換の場としたい旨、説明があった。

・今後ワーキンググループで検討し、アイデアは随時募集する。スケジュールとしては今年度中に作成し、来年度の運用を目指す。

### 3)小委員会の新しい委員について

・西岡委員長から SOLAS 小委員会に JAMSTEC 伊藤彰記さん、広島大学 岩本洋子さんの 2 名に新たに委員として加わっていただく旨の提案があり、委員会で承認された。今後、日本学術会議幹事会での承認手続きを経て、2 名の方々には正式に委員として加わっていただく。

### 4)Summer School など SOLAS の動向について

・西岡委員長より、次回の 8th SOLAS Summer School は 2021 年 6 月 7-18 日に The Ocean Science Centre Mindelo (OSCM) の Cape Verde (ドイツのキール大学所有施設) で開催される旨、次回 OSC 開催地は現在、第 1 候補:南アフリカ、第 2 候補:アイルランドで選定中である旨、情報提供があった。日本からも若手研究者・学生の参加を積極的に促すよう、働きかけがあった。

### 5)日本学術会議シンポジウム、GRP 連携のための研究集会報告

・宮崎委員より、8 月 7 日に開催された「Future Earth 時代における地球表層システム科学と防災・減災研究」と題した日本学術会議公開シンポジウム、9 月 6-7 日に開催された iLEAPS-IGAC 合同研究集会への参加報告があった。この中で、Global Research Program (GRP)連携に関するこれまでの経緯や、JpGU 等を利用した GRP 合同研究集会も今後開催される可能性についても説明があった。

### 6)その他(JpGU 関連)

・西岡委員長より、JpGU 代議員の立候補者として大気水圏科学セクションで SOLAS から宮崎委員を推薦する案が提案され、了承された。

・来年度 JpGU の SOLAS セッションは亀山委員を中心に継承・開催提案されることが確認された。

以上。